



岡子どもたちが自立して考えたことを議論する場があってもいいのではないか。

岡他市では議論の場があるところもあるように伺っています。子どもたちが自分たちのふるさとや市について考えていく良いきっかけになると考えられますので、ぜひ検討させていただきます。

岡池新田高校が来年100周年を迎える。横須賀高校との合併の話はどうなっているか。

岡合併の話は県教育委員会が考えています。同校の存続については、本市も県へ要望しました。改編や統合といった詳細は、まだ決定していません。県知事は「両校とも歴史があるので、存続させたい」と言っていました。池新田高校は、現在さまざまなことに取り組んでいます。市でも同校と協定を結びシタイプロモーションなどに参画してもらっています。今後市や地域ぐるみで活動を続けていきたいと思います。

岡先生方が自然に関心を持っておらず、知識もないから指導できないと聞く。子どもの体験が少なく、学習会をやったかどうか。

岡幼少期から自然に親しむことは大事です。園の教育では、砂場で遊ぶ、野原で遊ぶといった勉強よりも遊びを第一に考えています。

子どもの自然に対する関心は、社会の風潮も関係しています。教職員も以前よりいろいろなことを教えなければいけなくなりました。複合的な原因により指摘された現実があると思われまます。自然に親しむような教育を各学校、研修などにも取り入れていきたいと思えます。

シタイプロモーション

岡優秀な人材を御前崎が獲得するための作戦はあるのか。

岡今地方の大学が、地方に何が貢献できるかという活動をしているところとあります。静岡大学、静岡文化芸術大学、静岡県立大学、東海大学、沼津高専もその取り組みに入っています。その学生が本市にきた際、市民や企業の人と会う機会を設け、御前崎市の良さや企業の良さ、この地域で暮らすことの素晴らしさを伝えられるかが一番のキーワードになると考えています。学生が自分に合った活躍のステージがあることを見つけ出せるような仕掛けも必要です。市だけの取り組みだけではなく、市民も企業の人も一体となって、学生に対し御前崎市をプロモーションすることが一番大事になると考えています。

岡シタイプロモーションで「情報発信」が一つのキーワードと説明

があった。大勢の人が、大勢の人に情報発信することが必要ということ。年賀状を今でも1人当たり100枚とか、多い人は200枚程度出しているかもしれない。その発送先は恐らく全国に及ぶだろう。市で、年賀状に御前崎の魅力を刷り込み、市民に頒布していただければ、私はぜひ使いたい。数多く発信することが大事。ぜひ考えてもらいたい。

岡すばらしい情報発信の仕方。参考にさせていただきます。

岡池新田地区にある白砂公園は、河津桜の時期に市外から大勢観光客が訪れる。しかし、駐車場が少なく困っている。観光バスも来ているが、遠い場所に止めている。市で対策はあるのか。

岡現在、周辺で適当な場所がないか担当課で検討しています。

岡泊食プロジェクトはシタイプロモーションに効果があると考える。一方、市民は知らない人が多く、親族や知り合いが来てもPRできない。もっと日常的に市内外に対しPRすることが大事。健康マイレージの賞品に食事券をプレゼントするなど市民に知ってもらうような取り組みも考えるべき。そういった横断的なアプローチを考えているか。

岡行政の中で広報やPRの仕方を検討していきます。

写真を使って御前崎の魅力を発信していきましょう

広報担当者が、市内で撮影した写真を自由に使っていただけるようになりました。年賀状などでご活用いただき、市の魅力を発信していきましょう。今後は年賀状などに利用できるテンプレート画像の提供も考えています。
掲載場所 市ホームページ【くらしの情報】→【市政情報】→【情報政策・個人情報保護】→【情報政策】→【御前崎市のオープンデータ一覧】

